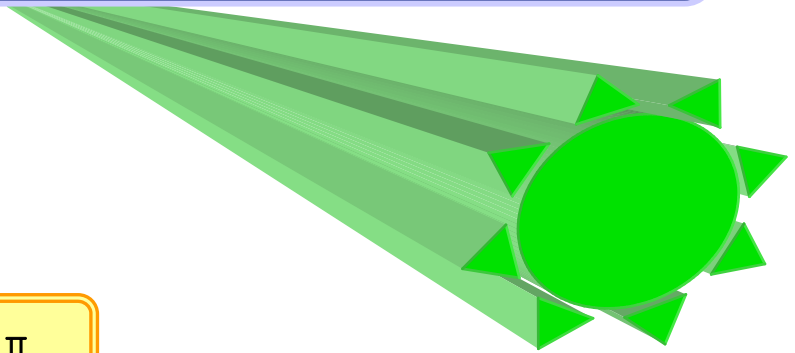


# 創業Yell

～創業後の道しるべ～



## VOL. 4 資金繰りⅡ

「資金繰り」について考える2回目です。

前回は、入金（支払）条件が資金繰りに大きな影響を与えることや、資金ショート防止に資金繰り表の作成が有効であることなどについてご紹介しました。

今回は、資金繰りの改善策をいくつかご紹介します。「資金繰りの達人」に、また一步近づけるはずです。

資金繰りの改善策として、すぐに思い浮かぶのは借入だと思えます。たしかに、もっとも即効性のあるものではありません。しかし、その効果は一過性のもので、資金繰りに余裕をもてない根本の要因をとりのぞかないと、借入金の返済負担が増す分、状況を悪化させてしまうおそれもあります。

資金繰り改善のためには、まず、資金繰り上の課題を把握し、自社に合った適切な対策をとることが重要です。



### 在庫管理により資金繰り改善

Aさんは酒屋を営んでいます。「どんなお酒でも手に入る店」と評判です。常に、あらゆる種類のお酒を仕入れて、お客様の要望に对应していますが、年に数回しか注文がないものもあり、改善の必要性を感じていました。

そんなある日、地域の経営セミナーに参加しました。「在庫はお金、在庫が多いということはお金が在庫の形で眠っている状態だ」と教えられました。

以来、Aさんは在庫管理に関心を持つようになりました。知り合いの経営コンサルタントからアドバイスを受け、販売情報を分析し、売れ筋商品を中心に在庫を適量もつようにしました。まれな注文には、インターネットの仕入で対応しています。資金繰りにだいぶ余裕ができました。

むだな経費の  
洗い出し・削減

売上金などの  
受取サイトの短縮

仕入資金などの  
支払サイトの延長

### その他の資金繰り改善策（例）

売上債権回収の  
徹底・促進

商品(材料)  
仕入先の見直し

遊休資産の売却

### コラム

「資金繰りに余裕がない」。ばく然とそう思っていないですか。

次表は、企業の資金繰りの状況を判断する代表的な指標です。

業界平均や自社の前期の状況と比較することで、資金繰りの状況をより客観的に把握できると思います。

指標	算式	小売業平均	サービス業平均
流動比率 (%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	253.4	298.0
棚卸資産回転期間 (月)	$\frac{(\text{期首棚卸資産} + \text{期末棚卸資産})}{2}$ 月商	1.6	—
売上債権回転期間 (月)	$\frac{\text{受取手形} + \text{割引手形} + \text{売掛金}}{\text{月商}}$	0.9	1.5
仕入債務回転期間 (月)	$\frac{\text{支払手形} + \text{買掛金}}{\text{仕入高} \div 12}$	1.7	2.4

出典：『小企業の経営指標 2008』日本政策金融公庫総合研究所編

## 資金繰り改善 ～よくある失敗例～

建築資材の卸売業を営むCさんの悩みは、仕入れの支払サイトが短いことでした。いつも支払いに追われているようで落ちつきません。そこで支払サイトをもう少し延ばしてもらおうよう、仕入先に話をしてみました。ところが、あることか、Cさんの経営が危ないのではないかと受けとられてしまいました。仕入先にとっては、あまりに突然の話だったからです。あやうく取引を打ち切られるところだったそうです。



このケースのように、支払サイトの延長などの申し入れは、経営の危険なシグナルと受けとられることがあります。売掛金の回収を通常よりも急ぐ場合なども同じです。これらの変更は、取引先にきちんと根拠などを説明したうえで、理解を取りつけてから行う必要があります。

日本政策金融公庫 国民生活事業は、創業・第二創業を応援しています。

ご融資のご利用手続きなどについては、最寄りの支店または次のお問い合わせ先まで、お気軽にお問い合わせください。

東京相談センター (03) 3270-4649

こくきんビジネスサポートプラザ名古屋 (052) 563-4649

こくきんビジネスサポートプラザ大阪 (06) 6315-4649

ホームページアドレス <http://www.jfc.go.jp/>

